



3枚羽のブーメラン (準備編)

このページでは、子ども達に渡す材料と型紙を作る手順を説明しています。
右ページで、実際にブーメランの作成について紹介しています。

材料&道具

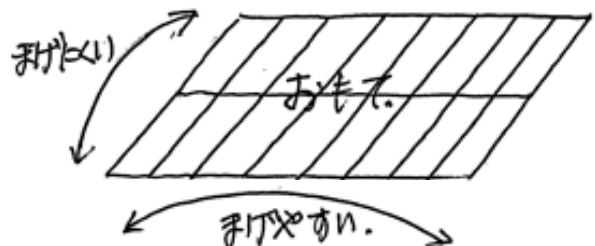
板目紙(お菓子などの箱の厚紙でも良い), はさみ, カッターナイフ(あれば押しきり)
鉛筆, 定規, 分度器(なければ三角定規)

作り方

羽根の材料を作ります編(長方形の短冊)

1枚の羽根の材料の寸法は、長さ13.5cm 幅3.5cm 位が目安です。

- ① 紙には曲げにくい方向と曲げやすい方向があります。(また、裏表もあります。)
- ② 羽根の長いほうが曲げにくい方向になるように線を引きます。
- ③ 線をすべて引き終わったなら、カッターナイフもしくは押しきりでばらばらにします。
(子ども達には、この状態で1人3枚ずつ渡します)

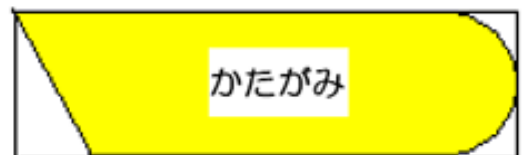


型紙作ります編(右に示したような型紙を用意しておきます。)

- ① 長辺の片側を半円にし、反対側を60度の角度の辺にします。
右図は、紙の表から見た図です。
- ② 右の様に作図し不要部は、切り取ります。

角度：60度

長さ：135mm



幅：35mm

(型紙には、「かたがみ」と書いておきましょう。)

注意:

- *型紙の枚数は、5~7人で1枚位が目安です。型紙は左右にならないよう注意して下さい。
- *角度(60度)はきちんと出してください。
- *上の角は必ず丸く切ってください(危険防止のため)。

- *板目紙は、裏表があります。一見して分かり辛いですが、3枚の羽根の向きを揃えておいたほうが、良く飛びます。
- *1人が3機くらい作りたがるのでその分用意したほうが良いです。





3枚羽のブーメラン (作成編)

飛ばすコツがつかめたら、
投げると自分のところに戻ってくるよ!

材料&道具

子ども達もってくるもの
はさみ、えんぴつ、カラーペン、
セメダインC (水性の糊は強度が落ちます)

別途用意するもの

色付けをするならポストカが何色かあると楽しい。
クリアラッカースプレー (透明) : 色付けをした後に裏表にスプレーをする (丈夫になる)。

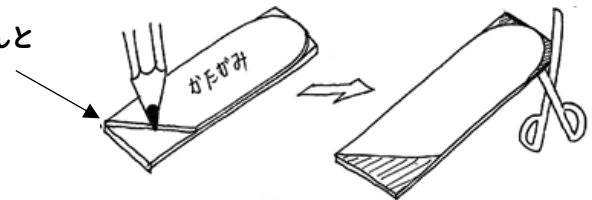


つくり方

① 3枚の羽根の材料に「かたがみ」から形を短冊に写し取ります。

同じ面に同じように書き写す。
型紙をきちんと重ねないと60度が
くるってしまい組みにくくなります。

角をきちんと
あわせる



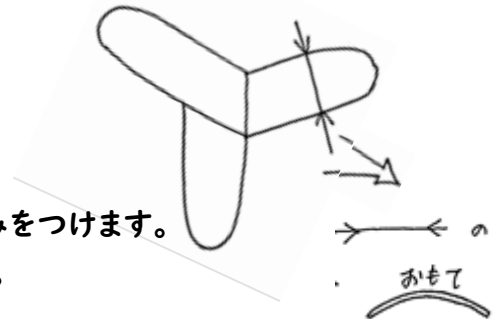
② はさみでいらぬ所を切り取る。

③ 図のように3枚のとがったところで、正三角形ができる様に、セメダインCで貼りつけます。

④ 好きな色に塗ります。

⑤ 色が乾いたら、クリアラッカーを裏表にスプレーします。
(必ず、戸外で行いましょう。)

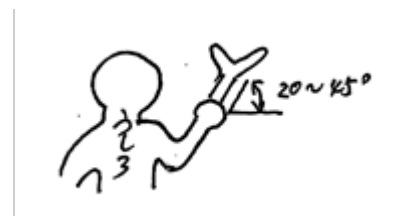
⑥ ラッカーが乾いたなら羽根の横軸に沿って図のように丸みをつけます。
3枚の羽根が同じようになるように丁寧にやってください。



遊び方

飛ばし方 (丸みをつけて山になったほうを表とします。)

1. 表が自分のほうに向くように (見えるように) 手に持ちます。
2. 投げ出すときブーメランの角度は 20~45 度傾けます。
3. 強く投げるのではなく、回転をかけるように投げ出します。



*うまくいくと直径2~3mの円を描いて自分のところに戻って来ます。

*投げる力と回転のかけ方を工夫しながら飛ばしてください。

*人に向かって投げない様に注意して下さい。

*子どもに教える前に大人が投げられるように練習してからやってください。

